概要

このケーススタディは、米国全土の15州の拠点に12,000人以上の従業員を抱えるフォーチュン500ヘルスケアプロバイダーについてです。彼らは、名刺やオフィスサプライヤーから医療用品に至るまで、商品やサービスを簡単に注文する簡単な方法をユーザーベースに提供する必要があった。

Coupa は、要求、承認、予算作成、発注書、受信、請求、レポート、およびベンチマークに使用されています。請求プロセスを合理化するために、スキャンされた請求書を統合ポイント経由でCoupaに送り込むことを可能にするスキャンソリューションと統合しました。請求書は、cXMLを介して、スキャンソリューションからCoupaに受け取られ、無料のCoupaサプライヤーネットワークを介して、彼らのAPチームがより戦略的な役割を果たすことを可能にします。

ユーザーは、使用の最初の50日以内に作成された300以上のカスタムデータビューでCoupaが提供する使いやすいカスタムレポートを最大限に活用しています。標準的な P2P プロセスに加えて、Web フォームは、サプライヤーの支払い、携帯電話デバイス、新しいサプライヤーなどのチェックを要求するエンド ユーザーによって広く利用されています。このすべては、JD Edwards ERPシステムとの自動統合によって管理されます。

一般情報

* 12,000 ユーザー ライセンス
* 200,000 以上の GL アカウント
* 13,000以上のサプライヤー
* 8 初期パンチアウトサイト
* 13 アクティブな Web フォーム
* JDエドワーズとの7つの自動統合ポイント
* インバウンド請求書データのスキャンソリューションとの統合
* 最初の50日間でクーパを通じて約2000万ドルを費やす

実装タイムライン

* 最初のライブの直後に、12,000 人の潜在的なエンド ユーザーの約半分にアクセスが作成されました。
* 使用の最初の 50 日間で提出された約 10,000 件の要求があり、7,500 件の発注書が生成され、5,000 件を超える請求書が処理されました。

統合情報

* JD エドワーズ
* JDE からクーパへの以下のビジネスオブジェクトの自動統合:
  + ユーザー
  + サプライヤー
  + アカウント
  + 請求書支払
* クーパからJDEへの次のビジネスオブジェクトの自動統合:
  + 請求 書
  + 発注書
  + 領収 書
* クーパとスキャンソリューション(ScanOne)の統合を自動化:
  + 受信請求書
* 統合は、sFTP サイト間で 2 つのシステム間のフラット ファイルをプッシュすることによって行われます。